

学校教育目標(具体目標)

- 一、敬愛の心があつく心情豊かな生徒
- 一、よく考え主体的に行動できる生徒
- 一、体力・気力の充実した健康な生徒

あかね雲
令和6年度 陽西中学校だより

第4号
R6.7.19 発行
発行者
校長 鈴木佳之



7/14~総合体育大会県大会 前半戦速報

来週 7/22 から野球、弓道、7/24 からバレーボールが始まります。



卓球 (7/14 県北体育館) シングルス 小森さん=関東大会出場



本校から4人が出場し、
天谷、大柿、小森が16、
角野が32に入りました。
その後、小森さんは、関
東大会出場をかけた代表
決定戦で勝利し、8月8
日からの関東大会(群馬)
出場権を獲得しました。



(7/15TKCいちごアリーナ) ダブルス
小森・大柿ペアは準決勝で接戦の末**第3位**に。
角野・天谷ペアは3回戦2-3で惜敗しました。



剣道 (7/14・15 ユウケイ武道場)

男子団体1回戦2-0 栃南 2回戦0-2 西那須野
女子団体1回戦1-3 東陽中
個人 阿部 2回戦敗退
嶋田、小野崎、小笠原 1回戦敗退



総合体育大会宇河地区大会

バスケットボール

(7/5 清原体育館, 雀宮体育館)

女子1回戦71-23 古里中
2回戦37-55 姿川中
男子1回戦43-60 横川中

強豪相手に、
最後まで粘
り強く戦い
抜きました。



宇河地区スクールバンドフェスティバル

吹奏楽

(7/14 文化会館)

音楽の祭典ということで、各学校はチームTシャツを揃えたり、演奏に合わせてダンスをしたりするなど、楽しい発表会となりました。本校は今年の吹奏楽コンクール演奏曲「秘儀IV〈行進〉」と「カントリーロード」を演奏しました。



長いようで短い夏休み。 浦島太郎のメッセージ

「ももたろう」「鶴の恩返し」「花さかじいさん」など、日本における数々の昔話や、「3匹のこぶた」「赤ずきんちゃん」「アリとキリギリス」など、世界にはさまざまな童話が存在します。

歴史があり、数々の知恵が詰まった昔話・童話からは、社会で生きていくための重要なヒントを得ることができます。「人にやさしくしなさい」「思いやりの心をもちなさい」などと口で言われるより、ひとつのストーリーを見聞きすることの方が遥かに学びは大きいものです。

明日からの夏休みにあたり、「浦島太郎」から考えたいと思います。



「浦島太郎」のあらすじ

浦島太郎はいじめられている亀を助けたところ、お礼に竜宮城に連れて行かれます。竜宮城では乙姫にもてなされ、豪華なごちそうや音楽とともに楽しい日々を過ごします。

しばらくたって母親のことが心配になった浦島太郎が家に帰ろうとすると、乙姫から「決して開けてはいけない」と玉手箱を渡されました。

浦島太郎が自分の村に戻ると、地上では長い長い年月が過ぎていたことを知ります。そして浦島太郎は玉手箱を開けてしまい、おじいさんになってしまいました。……

この物語は何を伝えたいのでしょうか。玉手箱の意味は？ なぜ時間が経っていたのか？ 良いことをしたのにハッピーエンドにならないのはなぜ？ 疑問が残ります。疑問が残ります。

誰もが「大切にしたい時間」ほど「時の速さ」「年月の速さ」を感じるといいます。私も「人生はあっという間に過ぎてしまう」と思うことが多くなりました。浦島太郎の話は「楽しいこと（竜宮城）はあっという間に過ぎてしまう」「時間は誰でも平等に与えられている」と言っている気がします。



今年の夏休みは42日間ありますが、「振り返ってみると、あっという間に過ぎてしまいます。毎年の夏休みで実感していると思いますが、年齢を重ねるごとに、さらに早く感じるはずです。

充実した夏休みを送り、8月30日、また元気に会いましょう。

安全安心は みんなでつくるもの

下野新聞の購読者から「陽西中は心優しい生徒がたくさんいるんですね。」とお褒めの電話をいただきました。

いずれも登下校中の混雑する時間帯のこと。幼児、高齢者とも道に迷い、道路に出てしまう可能性があることと察知し、身の安全を確保し、近隣の大人に保護の協力を求めたというもの。

感謝状には「交通事故未然防止に重大な貢献をされた」と書かれていました。生徒は当たり前のことをしただけと言いますが、見過ごしがちな場面で、咄嗟(とっさ)にさりげなく行動できることは素晴らしいことです。安全安心な学校や地域は、こうしてみんなで作っていくものなのです。地域に幸せを分けてくれてありがとう。

下野新聞

記事転載許諾済み

2024年(令和6年)7月10日(水曜日)

「思いやり」立派です 宇都宮中央署 中学生らに感謝状



高橋署長(右)から感謝状を受け取った中学生ら

【宇都宮】警察の「思いやり」を称賛し、宇都宮中央署は4日、宇都宮市立陽西中学校の生徒らに感謝状を贈った。感謝状は、陽西中での防犯活動に協力した4人(佐藤さん、高橋さん、寺西さん、高橋さん)に贈られた。高橋署長(右)から感謝状を受け取った中学生ら(左から)は、佐藤さん、高橋さん、寺西さん、高橋さん。高橋署長は「思いやり」を称賛し、宇都宮中央署は4日、宇都宮市立陽西中学校の生徒らに感謝状を贈った。感謝状は、陽西中での防犯活動に協力した4人(佐藤さん、高橋さん、寺西さん、高橋さん)に贈られた。高橋署長(右)から感謝状を受け取った中学生ら(左から)は、佐藤さん、高橋さん、寺西さん、高橋さん。



「思いやり」立派です、高橋署長(右)から感謝状を受け取った中学生ら(左から)は、佐藤さん、高橋さん、寺西さん、高橋さん。

